

人工知能学会
合同研究会2019

慶應義塾大学 矢上キャンパス

11月22日（金）・23日（土，祝）



人工知能学会 合同研究会 2019

<http://www.ai-gakkai.or.jp/sigconf/>

■ ごあいさつ

慶應義塾大学矢上キャンパスで合同研究会を開催するのも3年目となりました。三田キャンパスで学園祭をしている間は授業がないということで、日吉駅からやや遠い場所ですが、合同研究会の会場としております。全国大会と違い、今回も発表／聴講無料とし、特徴ある多くの研究会の最先端の活動を広く知っていただくと共に、研究会相互の交流を深める場としていきたいと考えております。毎年、合同企画として午後の最初の時間帯は招待講演を実施しておりますが、今年は22日が招待講演、23日が人工知能学会倫理委員会によるAI ELSI賞の表彰式となっています。こちらもぜひご参加ください。

■ 受付

- 総合受付は22日、23日の両日とも、14棟（創想館）1階右手入口近くとなります。
- 総合受付は両日とも8時30分より開始します。
- 総合受付にて、参加者全員にプログラム冊子、名札、名札ケースをお渡しします。
- 第1種研究会（ALST, KBS）は予稿資料（冊子）を当日総合受付にて販売します。第2種研究会の予稿資料は各研究会サイト、合同研究会サイトに公開します。
- 各研究会および合同企画への参加時には、会場入口で名札記載のID番号をご記入ください。

■ 発表者の方へ

- 各教室のプロジェクトにはVGAとHDMI端子のケーブルが設置されています。
- c-type, thunderboltなどの端子を持つパソコンの場合は、変換コネクタを各自ご用意ください。

■ 会場について

- 無線LANアクセスを提供します。

SSID : **aigakkai** 接続パスワード : **sigconf2019**

電波状況によっては繋がりにくいときもありますが、ご容赦ください。

- 12棟105と106はランチョンセミナーの会場および休憩室として使用します。飲食はこの2部屋および14棟周辺のテラス、14棟西館1階ラ・ポワール付近でお願いします。発表会場での飲食はできませんので、ご注意ください。
- 矢上キャンパスの飲食店は以下の通りです。

	セブン-イレブン (24棟1階) お弁当など	ラ・ポワール (14棟西館1階) パンを主とする軽食	生協食堂 (16棟)
22日(金)	8時～21時	10時～17時半	11時～14時
23日(土、祝)	休業	10時～15時	休業

- 矢上キャンパス内は北側駐車場の隅にある喫煙所を除き禁煙となっています。

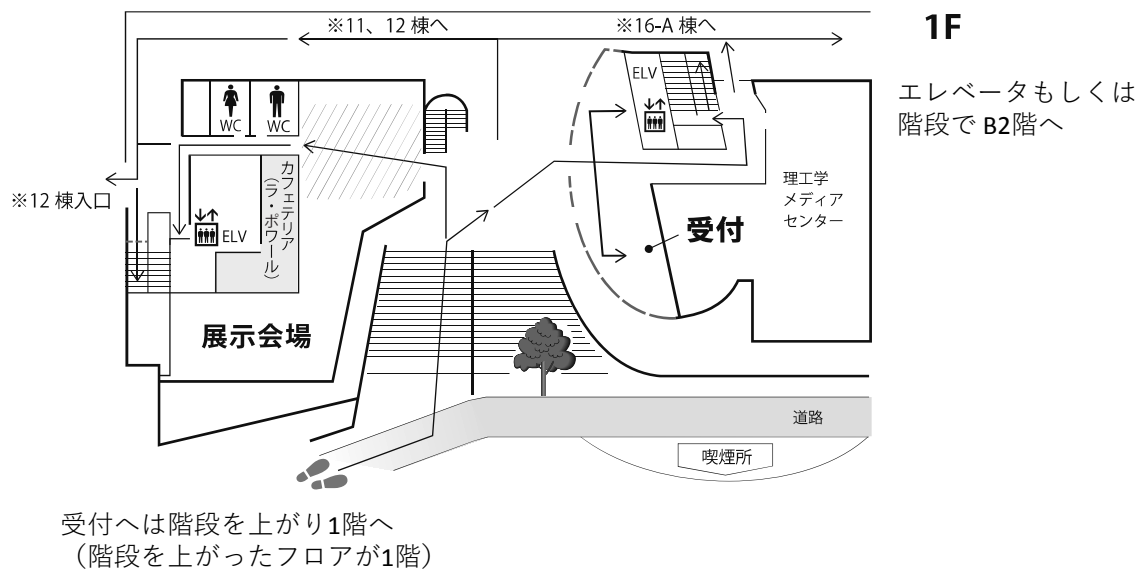
■ ご参加の後に、ぜひ下記のアンケートにご回答をお願いします。

<https://ai-gakkai.or.jp/sig-system/confuserworksheets/add/sigconf2019>

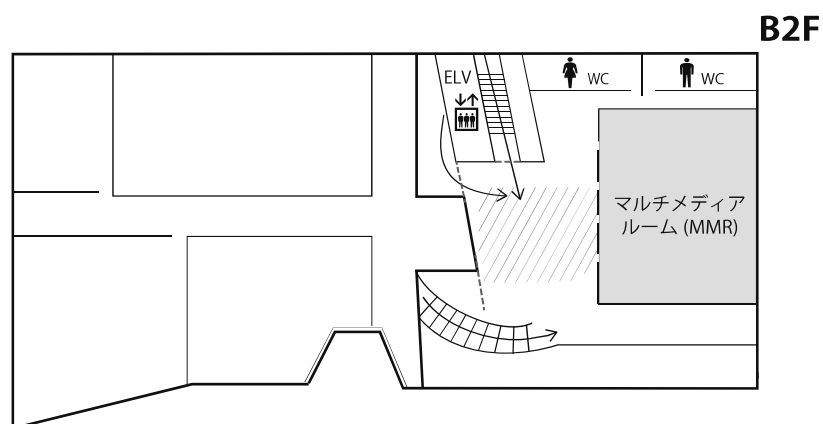
(受付期間：11月22日～11月30日)

会場案内

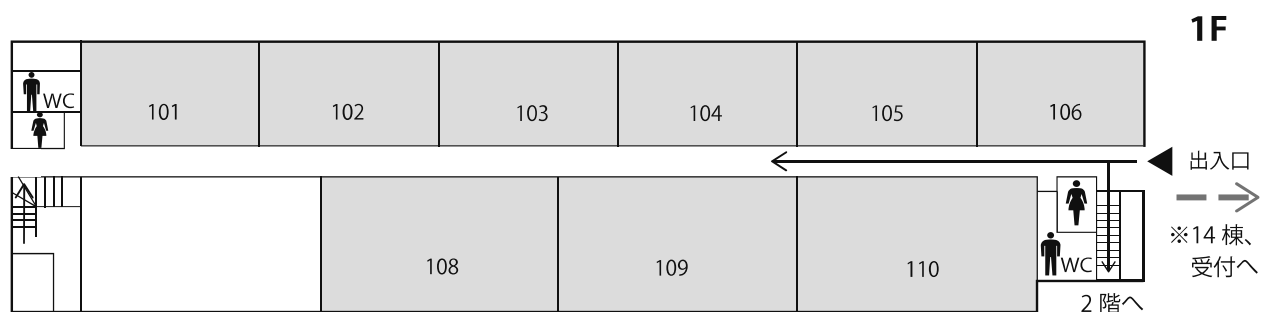
14 棟 1 階 受付



14 棟 B2 階 合同企画／研究会会場



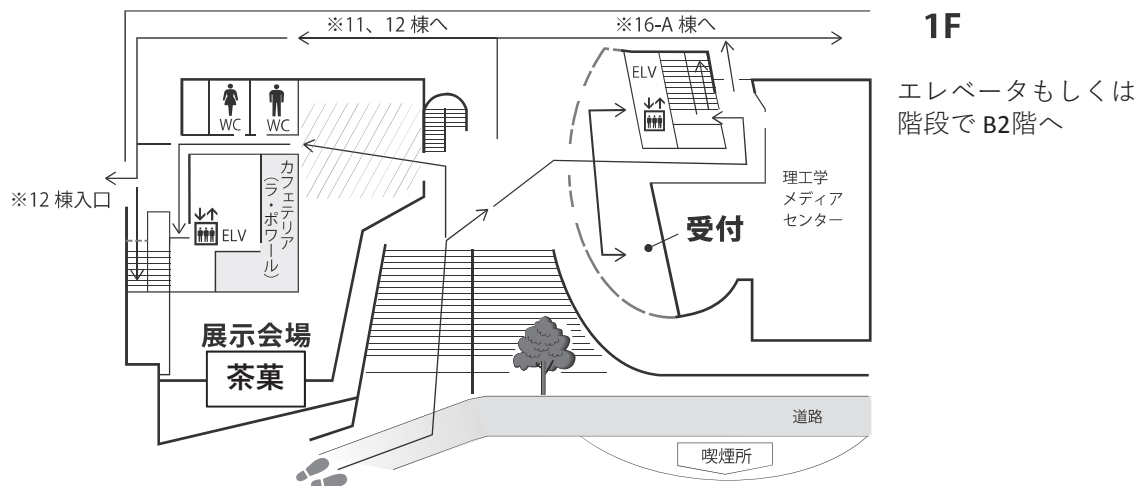
12 棟 1 階 研究会／ランチョンセミナー会場



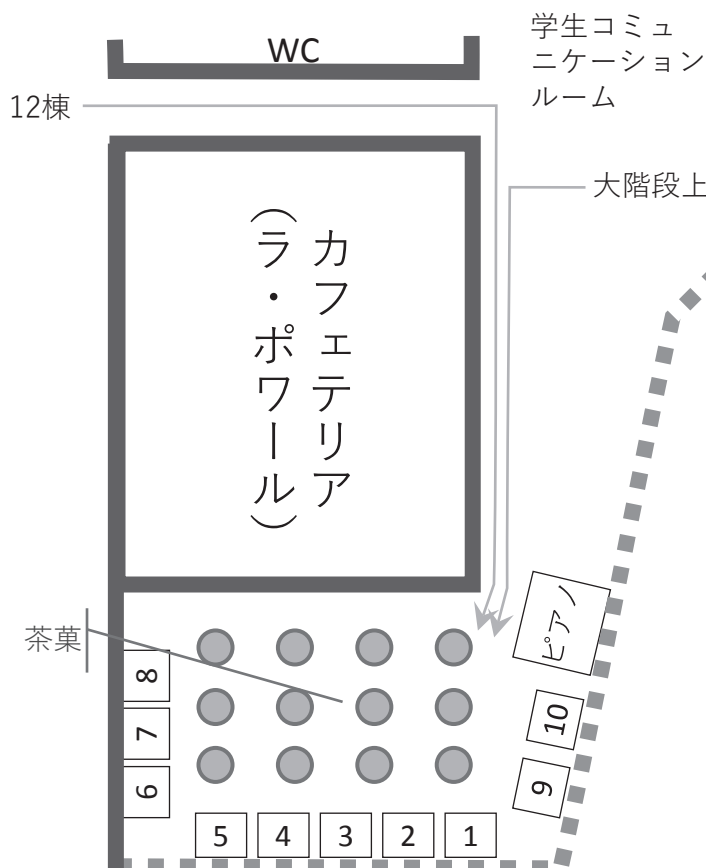
展示会場詳細

14 棟 西館 カフェテリア「ラ・ポワール」 付近

茶菓コーナーを併設しています



受付へは階段を上がり1階へ
(階段を上ったフロアが1階)



1. 日本GPUコンピューティングパートナーシップ
2. 富士ゼロックス株式会社
3. 株式会社アイデミー
4. ヤフー株式会社
5. 株式会社HPCテック
6. 株式会社FRONTEO
7. 株式会社 NTTデータ数理システム
8. クリスタルメソッド株式会社
9. ソフトバンク株式会社
10. キオクシア株式会社

全体プログラム

11月22日(金)

	14 棟 MMR	12 棟 101	12 棟 102	12 棟 103	12 棟 104	12 棟 105	12 棟 108	12 棟 109	12 棟 110	
9:00			9:00-11:45				9:20-12:00		9:25-12:00	9:00
10:00	9:50-12:00 AIMED 医用人工知能 研究会	9:30-11:45 SKL&KST 身体知研究会 & 知識・技術・技能 の伝承支援 研究会	Challenge AI チャレンジ 研究会		10:30-12:00 SWO セマンティックウェブ とオントロジー 研究会		AGI 汎用人工知能 研究会		KBS 知識ベースシステム 研究会	10:00
11:00										11:00
12:00						12:15-13:00 ランチョンセミナー				12:00
13:00	13:20 ~ 14:30 合同企画 北野宏明氏による講演 教室: 14 棟 MMR									13:00
14:00										14:00
15:00	15:00-18:10 AIMED 医用人工知能 研究会	15:00-17:30 SKL&KST 身体知研究会 & 知識・技術・技能 の伝承支援 研究会	15:00-16:50 Challenge AI チャレンジ 研究会	15:00-18:20 NAC ナチュラル コンピューティング 研究会	15:00-17:40 SWO セマンティックウェブ とオントロジー 研究会	15:00-17:25 DOCMAS データ指向構造 マイニングと シミュレーション 研究会	15:00-18:25 AGI 汎用人工知能 研究会	15:00-17:14 WebSci ウェブサイエンス 研究会	15:00-17:45 KBS 知識ベースシステム 研究会	15:00
16:00										16:00
17:00										17:00
18:00										18:00

11月23日(土, 祝)

	14 棟 MMR	12 棟 101	12 棟 102	12 棟 103	12 棟 104	12 棟 105	12 棟 108	12 棟 109	12 棟 110	
9:00		9:00-12:00 CCI 市民共創知研究会						9:00-12:00 AM インタラクティブ 情報アクセスと 可視化マイニング 研究会	9:20-12:00 FPAI 人工知能基本問題 研究会	9:00
10:00			10:00-12:00 MBI 分子生物情報 研究会	10:15-12:00 ALST 先進的学習科学と 工学研究会	10:30-12:00 CKE コモンセンス知識 と情動研究会		10:00-12:00 SAI 社会における AI 研究会			10:00
11:00										11:00
12:00						12:15-13:00 ランチョンセミナー				12:00
13:00	13:20 ~ 14:30 合同企画 AI ELSI 賞表彰式および倫理委員会企画招待講演 教室: 14 棟 MMR									13:00
14:00										14:00
15:00	15:00-17:00 特別企画 IJCAI2020に向けた 論文書き方セミナー	15:00-17:00 CCI 市民共創知研究会	15:00-17:05 MBI 分子生物情報 研究会	15:00-17:05 ALST 先進的学習科学と 工学研究会	15:00-17:00 CKE コモンセンス知識 と情動研究会		15:00-17:30 SAI 社会における AI 研究会	15:00-18:00 AM インタラクティブ 情報アクセスと 可視化マイニング 研究会	15:00-17:15 FPAI 人工知能基本問題 研究会	15:00
16:00										16:00
17:00										17:00
18:00										18:00

目 次

2019 年度 合同企画 招待講演 (11 月 22 日)	7
AI ELSI 賞表彰式および倫理委員会企画招待講演 (11 月 23 日)	8
研究会企画イベント	9
11 月 22 日 研究会プログラム	11
第 8 回 医用人工知能研究会 (SIG-AIMED)	11
第 30 回 身体知研究会, 第 38 回 知識・技術・技能の伝承支援研究会 (SIG-SKL+KST)	12
第 55 回 AI チャレンジ研究会 (SIG-Challenge)	13
第 33 回 ナチュラルコンピューティング研究会 (SIG-NAC)	14
第 49 回 セマンティックウェブとオントロジー研究会 (SIG-SWO)	15
第 17 回 データ指向構成マイニングとシミュレーション研究会 (SIG-DOCMAS)	16
第 13 回 汎用人工知能研究会 (SIG-AGI)	16
第 5 回 ウェブサイエンス研究会 (SIG-WebSci)	18
第 118 回 知識ベースシステム研究会 (SIG-KBS)	18
11 月 23 日 研究会プログラム	20
第 6 回 市民共創知研究会 (SIG-CCI)	20
第 69 回 分子生物情報研究会 (SIG-MBI)	21
第 87 回 先進的学習科学と工学研究会 (SIG-ALST)	22
第 14 回 コモンセンス知識と情動研究会 (SIG-CKE)	24
第 35 回 社会における AI 研究会 (SIG-SAI)	24
第 23 回 インタラクティブ情報アクセスと可視化マイニング研究会 (SIG-AM)	26
人工知能基本問題研究会 企画シンポジウム「ベイズモデリングと心理学」(SIG-FPAI)	27
スポンサー展示・ランチョンセミナー	28

2019 年度 合同企画（招待講演）

11月22日(金) 13:20～14:30

14 棟 B2F マルチメディアルーム（MMR）

「日本の AI 戦略とムーンショット・プログラム： その意図，課題と今後の展開」



北野 宏明 氏

（株）ソニーコンピュータサイエンス研究所 代表取締役社長，所長

日本政府が打ち出した AI 戦略並びにムーンショット・プログラムに関して，有識者として関与した立場からその戦略意図，課題，さらに今後の展開に関して議論する．

また，IJCAI や Partnership on AI など国際的な組織からみた日本の立ち位置と今後のあるべき方向性に関して議論する．

講演者略歴

1984 年国際基督教大学教養学部理学科（物理学専攻）卒業．

1988 年より米カーネギー・メロン大学客員研究員．

1991 年京都大学博士号（工学）取得．

1993 年株式会社ソニーコンピュータサイエンス研究所入社．2011 年同代表取締役社長．

2016 年ソニー株式会社 執行役員．

1998 年 10 月～2008 年 9 月，科学技術振興事業団 ERATO 北野共生システムプロジェクトとその後継プロジェクトの総括責任者兼務．

2001 年 4 月，特定非営利活動法人システム・バイオロジー研究機構を設立，会長を務める．学校法人沖縄科学技術大学院大学教授．ロボカップ国際委員会ファウンディング・プレジデント．国際人工知能学会（IJCAI）会長（2009-2011）．World Economic Forum（世界経済フォーラム）AI & Robotics Council 委員（2016-2018）．

The Computers and Thought Award（1993），Prix Ars Electronica（2000），日本文化デザイン賞（日本文化デザインフォーラム）（2001），ネイチャーメンター賞中堅キャリア賞（2009）受賞．ベネツィア・建築ビエンナーレ，ニューヨーク近代美術館（MoMA）等で招待展示行う．

2019 年度 合同企画

11月23日(土, 祝) 13:20~14:30

14 棟 B2F マルチメディアルーム (MMR)

「AI ELSI 賞表彰式および倫理委員会企画招待講演」

AI 技術は現在、様々な形で社会に利用されるようになってきました。AI 技術は汎用技術でありかつ人に近い技術であるため、社会へ広範な影響を与えることや、人々の生活に直接的な影響を与えることが予想されます。このため、単に研究開発の中での AI を考えるのではなく、社会との AI の関係や AI 技術の倫理的側面も同時に考える必要があると考えます。AI ELSI 賞は、そのような点において顕著な活動を表彰することで、社会における AI という課題を広く共有することを目指しています。なお、本賞は人工知能学会倫理委員会が企画、運営をしています。

本合同研究会においては、AI ELSI 賞表彰式および関連話題の招待講演を実施いたします。

○ AI ELSI 賞表彰式

- Perspective 部門賞および Practice 部門賞の表彰および受賞者挨拶
- 審査委員長（武田英明 倫理委員会委員長）選定経緯説明

○ 招待講演（倫理委員会企画）

講演題目：「誰がために ELSI はある（仮題）」

講演者：クロサカタツヤ氏

（株式会社 企 代表取締役／慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科特任准教授）

[審査委員会委員]

経歴：

1999 年慶應義塾大学大学院修士課程修了後、三菱総合研究所にて情報通信事業のコンサルティング、国内外の事業開発や政策調査に従事。

2008 年に（株）企を設立。同社代表取締役として、経営戦略や事業開発などのコンサルティング、官公庁プロジェクトの支援等を実施。総務省や経済産業省、国土交通省などの政府委員を拝命するほか、慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科特任准教授を兼務。

近著「AI がつなげる社会」（共著）。



研究会企画イベント

11月22日(金)

9:00-10:00	AI チャレンジ研究会 (SIG-Challenge) 招待講演：音源定位技術が切り開くサルの生態と会話における未解決問題 ○香田 啓貴 (京都大学)	12 棟 102
10:00-10:50	医用人工知能研究会 (SIG-AIMED) 招待講演：看護プロフェッショナルと共に働く AI ○森 武俊 (東京大学)	14 棟 MMR
11:00-12:00	知識ベースシステム研究会 (SIG-KBS) 招待講演：PRINTEPS: エンドユーザによる統合 AI ロボット設計開発環境 ○山口 高平 (慶應義塾大学 理工学部)	12 棟 110
15:00-15:30	AI チャレンジ研究会 (SIG-Challenge) 基調講演：Between-class Learning for Sound and Image Classification ○床爪 佑司 (東京大学)	12 棟 102
15:00-16:00	セマンティックウェブとオントロジー研究会 (SIG-SWO) 第 2 回ナレッジグラフ推論チャレンジ 2019 の紹介 ○古崎 晃司 (大阪電気通信大学)	12 棟 104
15:10-15:40	ウェブサイエンス研究会 (SIG-WebSci) 招待講演：アフォーダンスと計算社会科学 ○橋本 康弘 (会津大学)	12 棟 109
15:50-16:40	データ指向構成マイニングとシミュレーション研究会 (SIG-DOCMAS) 招待講演：大規模な計測とシミュレーションの融合による安全な群集誘導の実現 ○大西 正輝 (産業技術総合研究所)	12 棟 105
16:15-17:30	身体知研究会, 知識・技術・技能の伝承支援研究会 (SIG-SKL+KST) パネルディスカッション：今日的な技能継承とは ○入倉 由理子 (リクルート)	12 棟 101
17:15-18:15	汎用人工知能研究会 (SIG-AGI) 招待講演：脳のマスターアルゴリズムを求めて ○松田 卓也 (神戸大学 名誉教授)	12 棟 108

11月23日(土, 祝)

10:00-11:00	社会における AI 研究会 (SIG-SAI) 招待講演：3D リアルマップと位置情報による AR 体験を実現するプラットフォーム AROW のご紹介と, AROW で活用されている AI 技術について ○櫻井 理映子 (株式会社ドリコム), ○地主 龍一 (株式会社ドリコム)	12 棟 108
10:30-11:00	分子生物情報研究会 (SIG-MBI) 招待講演：糖尿病治療における移植・再生医療の現状と展望 ○野口 洋文 (琉球大学)	12 棟 102
11:20-12:00	市民共創知研究会 (SIG-CCI) 招待講演：地域課題解決に向けた共創～参加型による地理空間情報の共有～ ○瀬戸 寿一 (東京大学 空間情報科学研究センター)	12 棟 101
16:25-16:55	インタラクティブ情報アクセスと可視化マイニング研究会 (SIG-AM) 招待講演：SIGIR 2019 参加報告 ○野本 昌子 (ヤフー株式会社), Bhattacharjee Anupam (ヤフー株式会社)	12 棟 109
17:00-18:00	インタラクティブ情報アクセスと可視化マイニング研究会 (SIG-AM) 招待講演：マンガの自動翻訳に向けて ○石渡 祥之佑 (Mantra, 東京大学)	12 棟 109
9:20-12:00, 15:00-17:15	人工知能基本問題研究会 (SIG-FPAI) 企画シンポジウム「ベイズモデリングと心理学」(日本行動計量学会との共催)	12 棟 110

11月22日（金）研究会プログラム

11月22日(金)

14棟MMR

第8回日本医療情報学会「医用人工知能研究会」 ー人工知能学会「医用人工知能研究会」合同研究会（SIG-AIMED）

テーマ：医学医療における人工知能要素技術の研究と応用に関する研究

- 9:50-10:00 開会のあいさつ
- 10:00-10:50 招待講演：看護プロフェッショナルと共に働く AI
○森武俊（東京大学）
- 10:50-11:00 休憩
- 11:00-11:20 特定健診および特定保健指導に関連するベイジアンネットワークの構築と評価
○宮内義明（名古屋市立大学大学院看護学研究科），
橋本紀彦（兵庫県立大学大学院応用情報科学研究科），
西村治彦（兵庫県立大学大学院応用情報科学研究科）
- 11:20-11:40 進化計算を用いた説明可能な個別事例向けの知識発見方法
○嶋田香（福岡看護大学），荒平高章（九州情報大学）
- 11:40-12:00 退院時要約による DPC の推定
○津本周作（島根大学），木村知広（島根大学），平野章二（島根大学）
- 12:00-13:20 昼休み
- 13:20-14:30 【合同企画】 合同研究会 2019：招待講演（14 棟 MMR）
- 14:30-15:00 休憩
- 15:00-15:20 糖尿病電子カルテを事例とした MeSH Term 注釈に基づくアクセス制限研究のオープンデータ類似検索
○神沼英里（東京医科歯科大学），山本泰智（情報・システム研究機構），
田中博（東京医科歯科大学）
- 15:20-15:40 看護研究の粗視化と特徴的キーワード抽出
○今井哲郎（長崎大学大学院工学研究科），川口孝泰（東京情報大学）
- 15:40-16:00 自然言語処理と機械学習による CT 検査プロトコル推薦システムの開発
○野呂和正（キヤノンメディカルシステムズ（株）），
山崎優大（キヤノンメディカルシステムズ株式会社），
霜村侑香（キヤノンメディカルシステムズ株式会社），
中津川実（キヤノンメディカルシステムズ株式会社），
ホッペルバニース（キヤノンメディカルリサーチ USA），
ロガーラパトリック（ユニバーシティヘルスネットワーク）
- 16:00-16:20 ファジイ区間関係に基づく時系列医療データからの頻出パターンマイニング
○平野章二（島根大学）

- 16:20-16:40 休憩
- 16:40-17:00 視線データ解析と動画画像解析の比較による重症心身障害児の特徴づけ
○岡本麻里（京都大学医学研究科）
- 17:00-17:20 ディープフィードバック型 GMDH-type ニューラルネットワークと CNN を用いた X 線 CT 画像の医用画像解析
○近藤正（徳島大学医学部），高尾正一郎（徳島大学），
近藤明佳（徳島医用情報科学研究会），上野淳二（徳島大学）
- 17:20-17:40 1次元畳込みニューラルネットワークを用いた低 S/N 心電波形からの R 波検出
○廣田哲也（株式会社東海理化電機製作所），藤田隆吾（株式会社東海理化電機製作所），
大竹稔（株式会社東海理化電機製作所），名和佑記（株式会社東海理化電機製作所），
山田啓一（名城大学），河村大輔（株式会社東海理化電機製作所）
- 17:40-18:00 RNN モデルを用いた歯科用器具の経時的存在パターン検出に基づく処置内容の分類
○岡真太郎（大阪大学大学院歯学研究科），野崎一徳（大阪大学歯学部附属病院），
林美加子（大阪大学大学院歯学研究科）
- 18:00-18:10 閉会のあいさつ

11月22日(金)

12棟101

第 30 回身体知研究会，第 38 回知識・技術・技能の伝承支援研究会（SIG-SKL+KST）

テーマ：身体知および知識・技術・技能の伝承支援一般

【一般講演 1】（9:30-11:45）

- 9:30-10:00 形式概念分析を用いた武道における型の習熟支援手法の検討
○増田康介（名古屋工大），島孔介（名古屋工大），石樽隼人（名古屋工大），
武藤敦子（名古屋工大），森山甲一（名古屋工大），犬塚信博（名古屋工大）
- 10:00-10:30 パレード行進に関する基礎研究
○奥川洋平（防衛大），久保正男（防衛大）
- 10:30-10:45 休憩
- 10:45-11:15 業務プロセス継承のための一般的指導・訓練方法モデルに関する考察
○千頭諒（立命館大），來村徳信（立命館大）
- 11:15-11:45 アンダースローの投球は打ちにくいのか？～ VR を用いた実験的検討～
○櫻井豊（北陸先端大），鳥居拓馬（北陸先端大），日高昇平（北陸先端大）
- 12:00-13:20 昼休み
- 13:20-14:30 【合同企画】 合同研究会 2019：招待講演（14 棟 MMR）
- 14:30-15:00 休憩

【一般講演 2】 (15:00-16:00)

- 15:00-15:30 熟練者と入門者のドローイングプロセスの違いに関する考察
○永井孝（ものづくり大）、香山瑞恵（信州大）
- 15:30-16:00 つながる工場モデルラボ：製造現場の IoT 活用に向けた模擬環境構築
○古川慈之（産総研）
- 16:00-16:15 休憩

【特別企画】 (16:15-17:30)

- 16:15-17:30 パネルディスカッション：今日的な技能継承とは
○入倉由理子（リクルート）

11月22日(金)

12棟102

第 55 回 AI チャレンジ研究会 (SIG-Challenge)

テーマ：ロボット聴覚および一般

- 9:00-10:00 招待講演：音源定位技術が切り開くサルの生態と会話における未解決問題
○香田 啓貴（京都大学）
- 10:00-10:05 休憩
- 【マイクロフォンアレイ情報の統合と生態観測】 (10:05-11:45)
- 10:05-10:30 生成モデルに基づく鳴き声を用いた鳥類に対するプレイバック実験の試行
○炭谷 晋司（名古屋大学）、鈴木 麗璽（名古屋大学）、松林 志保（大阪大学）、
有田 隆也（名古屋大学）、中臺 一博（東京工業大学, HRI-JP）、奥乃 博（早稲田大学）
- 10:30-10:55 複数マイクロホンアレイにおける音源方向尤度に基づく三次元音源追跡
○山田 泰基（東京工業大学）、糸山 克寿（東京工業大学）、西田 健次（東京工業大学）、
中臺 一博（東京工業大学, HRI-JP）
- 10:55-11:20 マイクロフォンアレイおよびデプスセンサーのオンラインキャリブレーションに関する考察
○劉 超然（(株) 国際電気通信基礎技術研究所）、
石井カルロス寿憲（(株) 国際電気通信基礎技術研究所）
- 11:20-11:45 スペクトル伸縮モデルと複素正規分布音源モデルに基づく複数マイクロホンの同期
○糸山 克寿（東京工業大学）、中臺 一博（東京工業大学, HRI-JP）
- 12:00-13:20 昼休み
- 13:20-14:30 【合同企画】 合同研究会 2019：招待講演（14 棟 MMR）
- 14:30-15:00 休憩
- 15:00-15:30 基調講演：Between-class Learning for Sound and Image Classification
○床爪 佑司（東京大学）
- 15:30-15:35 休憩

【視聴覚情報と感情】(15:35-16:50)

- 15:35-16:00 視聴覚統合による動的環境下における三次元再構成の提案
○紺野 隆志 (東京工業大学), 西田 健次 (東京工業大学), 糸山 克寿 (東京工業大学),
中臺 一博 (東京工業大学, HRI-JP)
- 16:00-16:25 リハビリテーション効果推定のための感情識別器の構成と評価
○西田 健次 (東京工業大学), 山田 亨 (産業技術総合研究所),
藤村 友美 (産業技術総合研究所), 糸山 克寿 (東京工業大学),
中臺 一博 (東京工業大学, HRI-JP)
- 16:25-16:50 パラメトリックスピーカを用いたオーディオスポット形成における広帯域信号の安定化の検討
○袴田 拓実 (神奈川大学), 干場 功太郎 (神奈川大学), 土屋 健伸 (神奈川大学),
遠藤 信行 (神奈川大学)

11月22日(金)

12棟103

第 33 回ナチュラルコンピューティング研究会 (SIG-NAC)

テーマ：モノによる計算

- 15:00-15:30 招待講演：物理リザバーコンピューティングの最新動向
○田中剛平 (東京大学大学院)
- 15:30-16:00 招待講演：波動計算
○片山泰尚 (日本 IBM)
- 16:00-16:20 招待講演：DNA 分子計算の現状と今後について
○川又生吹 (東北大学大学院)
- 16:20-16:40 招待講演：A Theory of Chemical Reaction Computing
○大久保文哉 (高千穂大学)
- 16:40-16:50 休憩
- 16:50-17:05 触覚計算系とその展開
○鈴木泰博 (名古屋大学大学院)
- 17:05-17:20 触覚の Gestalt が生み出す VR
○小村啓 (名古屋大学大学院), 大岡昌博 (名古屋大学大学院)
- 17:20-17:35 VAE による分子反応ネットワークの探索
○山崎瑛梨佳(お茶の水女子大学大学院), オベル加藤ナタナエル(お茶の水女子大学大学院)
- 17:35-17:50 サロゲートモデルによる人工免疫アルゴリズム Opt-IA の改善
○阪中裕子(お茶の水女子大学大学院), オベル加藤ナタナエル(お茶の水女子大学大学院)
- 17:50-18:05 自己安定ゲルオートマトンについて
○萩谷昌己 (東京大学大学院), 矢川晃 (東京大学大学院), 本宮泰河 (東京大学大学院)

- 18:05-18:20 A representation of one-dimensional two-state number
conserving cellular automata based on their value-1 rule patterns
○今井勝喜（広島大学大学院）

11月22日(金)

12棟104

第 49 回セマンティックウェブとオントロジー研究会 (SIG-SWO)

テーマ：「ナレッジグラフの可能性」および一般

- 10:30-10:40 開会挨拶
- 10:40-10:55 Wikidata を用いた郷土食の歴史的解釈の構造化手法の検討
○河村 郁江（名古屋工業大学），白松 俊（名古屋工業大学）
- 10:55-11:20 EXPERT の「知識」と「経験」「思考」をモデル化の試行事例
○後藤 禎（日本アイ・ビー・エム），安原 重人（本田技術研究所），
吉本 毅（本田技術研究所），岡田 英之（本田技術研究所）
- 11:20-11:35 単語の分散表現を用いた文書クラスタのラベル推定
○淀川 翼（九州大学），加登 一成（九州大学），伊東 栄典（九州大学）
- 11:35-12:00 RDF グラフから抽出した多様な特徴ベクトルによる教師あり学習
○南 陽太（電気通信大学），兼岩 憲（電気通信大学）
- 12:00-13:20 昼休み
- 13:20-14:30 【合同企画】 合同研究会 2019：招待講演（14 棟 MMR）
- 14:30-15:00 休憩
- 15:00-16:00 第 2 回ナレッジグラフ推論チャレンジ 2019 の紹介
○古崎 晃司（大阪電気通信大学）
- 16:00-16:15 職業情報を用いた業務における意味的要素の発見
○朱 成敏（国立情報学研究所），岡田 忠（国立情報学研究所），
武田 英明（国立情報学研究所）
- 16:15-16:40 DBpedia のカテゴリ情報を利用した Is-a 関係構築支援の検討
○山元 悠太（大阪大学大学院），古崎 晃司（大阪電気通信大学），駒谷 和範（大阪大学）
- 16:40-16:50 休憩
- 16:50-17:30 ISWC2019 参加報告
- 17:30-17:40 閉会挨拶

第 17 回データ指向構成マイニングとシミュレーション研究会 (SIG-DOCMAS)

テーマ：「智能化する社会のためのシミュレーション・データマイニング」および一般

- 15:00-15:05 開会挨拶
- 15:05-15:25 P2P 型企業間人材シェアリングの MAS による評価 : Stable Coin 再配分戦略
○齋藤 美紀 (産業技術大学院大学), 林 久志 (産業技術大学院大学)
- 15:25-15:45 宿泊予約サイトにおけるレビューと回答の分析
○伊草 久峻 (東京大学), 鳥海 不二夫 (東京大学)
- 15:45-15:50 休憩
- 15:50-16:40 招待講演：大規模な計測とシミュレーションの融合による安全な群集誘導の実現
○大西 正輝 (産業技術総合研究所)
- 16:40-16:45 休憩
- 16:45-17:05 交通システムにおける動的な信号機制御方法の提案
○大野 啓介 (慶應義塾大学大学院), 神崎 陽平 (慶應義塾大学大学院)
- 17:05-17:25 非負値行列因子分解による AI 便乗 OD データの分析
○野田 五十樹 (産業技術総合研究所), 落合 純一 ((株) 未来シェア)

第 13 回汎用人工知能研究会 (SIG-AGI)

テーマ：企画シンポジウム「AGI 全般」

【AGI I】 (9:20-12:00)

- 9:20-9:30 オープニング
市瀬 龍太郎 (国立情報学研究所)
- 9:30-10:00 汎用人工知能実現方式
○深田 博幸 (フリー)
- 10:00-10:30 人工頭脳 - 思考アルゴリズムの強化に向けて
○江村 憲夫 (フリー)
- 10:30-10:45 休憩
- 10:45-11:00 AGI のデザインに向けた人間機能の一考察
○岡谷 基弘 (フリー)
- 11:00-11:30 省メモリ推論のための深層ニューラルネットワークの圧縮手法
○岩崎 博生 (大阪大学大学院情報科学研究科),
伊野文彦 (大阪大学大学院情報科学研究科)

- 11:30-12:00 深層生成モデルを用いた意識の持つ機能の一部の実験
○ 疋田 聡 (AGICRON 研究所株式会社)
- 12:00-13:20 昼休み
- 13:20-14:30 【合同企画】 合同研究会 2019：招待講演 (14 棟 MMR)
- 14:30-15:00 休憩
- 【AGI II】 (15:00-18:25)
- 15:00-15:15 Society 5.0 の歴史的な意義について - 自律型汎用人工知能の役割 -
○ 中野 敬三 (中野情報技術研究所)
- 15:15-15:30 ACT-R による内発的動機づけのモデル化
○ 長島 一真 (静岡大学情報学部), 森田 純哉 (静岡大学情報学部),
竹内勇剛 (静岡大学情報学部)
- 15:30-15:45 拡張デバイスオントロジーに基づいた定性的脳機能モデルの記述体系の構築の試み
○ 田和辻 可昌 (早稲田大学 グローバルエデュケーションセンター),
中村遥佳 (早稲田大学 大学院人間科学研究科),
松居辰則 (早稲田大学 人間科学学術院)
- 15:45-16:15 Simulation of Human Intuitive Spatiotemporal Reasoning Based on Mental Image
Directed Semantic Theory
○ Masao Yokota (Fukuoka Institute of Technology),
Rojanee Khummongkol (University of Phayao)
- 16:15-16:30 対話型 AI での表情推定・操作
○ 河合 継 (クリスタルメソッド株式会社),
島田径汰 (クリスタルメソッド株式会社 / 上智大学),
山添 誉志生 (クリスタルメソッド株式会社 / 東京大学),
下辻 貴寛 (クリスタルメソッド株式会社, 早稲田大学)
- 16:30-16:45 休憩
- 16:45-17:15 汎用人工知能プラットフォームとしての人工意識
○ 金井 良太 (株式会社アラヤ)
- 17:15-18:15 招待講演：脳のマスターアルゴリズムを求めて
○ 松田 卓也 (神戸大学 (名誉教授))
- 18:15-18:25 クロージング
山川 宏 (全脳アーキテクチャ・イニシアティブ)

第 5 回ウェブサイエンス研究会 (SIG-WebSci)

テーマ：一般

- 15:00-15:10 開会挨拶
- 15:10-15:40 招待講演：アフォーダンスと計算社会科学
○橋本 康弘（会津大学）
- 15:40-15:57 Quantifying Starbucksness from Tabelog
○ Bruno Toshio Sugano（名古屋大学大学院情報学研究科），
笹原 和俊（名古屋大学大学院情報学研究科）
- 15:57-16:14 自由回答インタビューの自動要約による地域イメージの抽出
○米津 希一（筑波大学情報科学類），
木内 俊克（東京大学大学院 工学系研究科），
岡 瑞起（筑波大学大学院システム情報工学研究科），
加藤 和彦（筑波大学大学院システム情報工学研究科），
小淵 祐介（東京大学大学院 工学系研究科），
隈 研吾（東京大学大学院 工学系研究科）
- 16:14-16:30 休憩（16 分間）
- 16:30-16:47 POS データに基づく販売促進対象に適した商品の推薦
○小杉 太一（筑波大学大学院システム情報工学研究科），
星野 厚（筑波大学大学院システム情報工学研究科），
加藤 和彦（筑波大学大学院システム情報工学研究科），
岡 瑞起（筑波大学大学院システム情報工学研究科）
- 16:47-17:04 言語的特徴量による SNS のデマ情報の検出
○照沼 大樹（筑波大学大学院システム情報工学研究科社会工学専攻）
- 17:04-17:14 閉会挨拶

第 118 回知識ベースシステム研究会 (SIG-KBS)

テーマ：「知識表現・知識獲得とその応用」および一般

【知識表現・知識獲得とその応用 1】(9:25-10:45)

- 9:25-9:30 開会挨拶
- 9:30-9:55 Signed Network におけるノードの分散表現の学習
○在原 大樹（東京工業大学大学院），村田 剛志（東京工業大学）

- 9:55-10:20 部分グラフとその出現数を用いたグラフ構造データからの拡張相関ルールの獲得
○尾崎 知伸（日本大学）
- 10:20-10:45 学習の安定化のために方策の埋め込みを利用する強化学習手法の検討
○梅本 晴弥（青山学院大学大学院），豊田 哲也（青山学院大学），
大原 剛三（青山学院大学）
- 10:45-11:00 休憩
- 11:00-12:00 招待講演：PRINTEPS: エンドユーザによる統合 AI ロボット設計開発環境
○山口 高平（慶應義塾大学 理工学部）
- 12:00-13:20 昼休み
- 13:20-14:30 【合同企画】 合同研究会 2019：招待講演（14 棟 MMR）
- 14:30-15:00 休憩
- 【一般】（15:00-15:50）
- 15:00-15:25 不動産間取り図画像の特徴量による物件類似性の導出
○佐嘉田 悠樹（九州大学），伊東 栄典（九州大学）
- 15:25-15:50 商品レビューの有用性ランキング推定
○柴田 知親（九州大学大学院），伊東 栄典（九州大学）
- 【知識表現・知識獲得とその応用 2】（16:05-17:45）
- 16:05-16:30 サービスシステムの計算モデル化の試みとステークホルダーの価値構造分析 ～ AI タッチラリー実証実験～
○山下 和也（産業技術総合研究所 人工知能研究センター），
碓井 舞（産業技術総合研究所 人工知能研究センター），
古田 真理（産業技術総合研究所 人工知能研究センター），
内藤 まゆこ（産業技術総合研究所 人工知能研究センター），
本村 陽一（産業技術総合研究所 人工知能研究センター）
- 16:30-16:55 Spatio-temporal Change Detection Using Pattern Time Signature
○PAVASANT NAT（大阪大学大学院），沼尾 正行（大阪大学産業科学研究所），
福井 健一（大阪大学産業科学研究所）
- 16:55-17:20 機械学習のメタ学習機構のための知識記述と実行環境の検討
○阿部 秀尚（文教大学）
- 17:20-17:45 画像認識を目的とした複数の深層ニューラルネットワークの索引付け手法
Nailussa'ada（Politeknik Elektronika Negeri Surabaya），Bintang Fazlur Rahman（Politeknik Elektronika Negeri Surabaya），Harsono Tri（Politeknik Elektronika Negeri Surabaya），Barakbah Ali Ridho（Politeknik Elektronika Negeri Surabaya），
○鷹野 孝典（神奈川工科大学）

11月23日（土，祝）研究会プログラム

11月23日(土，祝)

12棟101

第6回市民共創知研究会（SIG-CCI）

テーマ：「シビックテック活動・オープンデータ活用の事例」および一般

- 9:00-9:10 開会挨拶
- 9:10-9:40 研究者と市民の共創を創出する方法論の探索
○堀田 竜士（富士ゼロックス株式会社 研究技術開発本部 コミュニケーション技術研究所），
伊藤 孝行（名古屋工業大学 情報工学専攻）
- 9:40-10:10 Web コンテンツ中の社会問題とその解決ミッションの抽出手法の検討
○神谷 晃（名古屋工業大学 情報工学専攻），白松 俊（名古屋工業大学 情報工学専攻），
長谷川 徳賢（名古屋工業大学 情報工学専攻）
- 10:10-10:40 「OSS の品質管理」に対する市民共創方法：データ可視化プラットフォーム E2D3 の事例紹介
○五十嵐 康伸（E2D3.org）
- 10:40-11:10 山陽小野田市のデマンド型交通向け巡回経路探索用 QGIS プラグインにおける簡易経路探索モードの設計
○山本 頼弥（山陽小野田市立山口東京理科大学），
糸賀 拓馬（山陽小野田市立山口東京理科大学），
井上 啓（山陽小野田市立山口東京理科大学）
- 11:10-11:20 休憩
- 11:20-12:00 招待講演「地域課題解決に向けた共創～参加型による地理空間情報の共有～」
○瀬戸 寿一（東京大学 空間情報科学研究センター）
- 12:00-13:20 昼休み
- 13:20-14:30 【合同企画】AI ELSI 賞表彰式および倫理委員会企画招待講演（14 棟 MMR）
- 14:30-15:00 休憩
- 15:00-17:00 AI ファシリテーションによる D-Agree 議論実験

第 69 回分子生物情報研究会 (SIG-MBI)

テーマ：分子ロボティクス

【分子ロボティクス 1】 (10:00-12:00)

10:00-10:05 開会挨拶

10:05-10:30 分子ロボティクス：今後の展望と課題
○小長谷明彦 (東京工業大学)

10:30-11:00 招待講演：糖尿病治療における移植・再生医療の現状と展望
○野口洋文 (琉球大学)

11:00-11:30 量子ナノ光学に基づく最先端イメージング診断技術の医学応用
○湯川 博 (名古屋大学)

11:30-12:00 分子ロボット創製に向けた超分子ナノ構造体型部品の多成分化
○池田 将 (岐阜大学)

12:00-13:20 昼休み

13:20-14:30 【合同企画】AI ELSI 賞表彰式および倫理委員会企画招待講演 (14 棟 MMR)

14:30-15:00 休憩

【分子ロボティクス 2】 (15:00-17:00)

15:00-15:20 筒状 DNA オリガミ構造によるリボソーム内外の分子拡散にむけて
○川又 息吹 (東北大学)

15:20-15:40 リボソーム凝集体の形状と力学的性質の解析
○梅田 民樹 (神戸大学)

15:40-16:00 DNA オリガミと水クラスターの相互作用
○我妻 竜三 (東京工業大学)

16:00-16:20 Creating Biomolecular 3D Object Mechanics with Spring and Particles with Virtual Reality Simulation
○Arif Pramudwiatmoko (Tokyo Institute of Technology)

16:20-16:40 Creating a Comfortable Networked VR Experience to Enable Larger Interactive Simulations
○Gregory Gutmann (Tokyo Institute of Technology)

16:40-17:00 総合討論

17:00-17:05 閉会挨拶

第 87 回先進的学習科学と工学研究会 (SIG-ALST)

テーマ：一般

【一般セッション (発表 20 分, 質疑 10 分)】 (10:15-11:20)

10:15-10:20 開会挨拶

10:20-10:50 要求分析における処理の明確化を指向した学習環境における学びの検証と行き詰まり箇所の考察

○茂木 誠拓 (東京工芸大学工学部), 古池 謙人 (東京工芸大学大学院工学研究科),
東本 崇仁 (東京工芸大学工学部)

10:50-11:20 Out-of-Bag Error 特徴量重要度評価による知的 CSCL システム Intelligent Edutab Box の精度向上に関する検討

○大前 佑斗 (日本大学生産工学部マネジメント工学科), 榊原 範久 (上越教育大学),
古屋 達朗 (上越教育大学), 水越 一貴 (株式会社デジタルアライアンス),
大島 崇行 (上越教育大学), 松下 将也 (長岡技術科学大学),
水落 芳明 (上越教育大学), 八代 一浩 (山梨県立大学), 高橋 弘毅 (長岡技術科学大学)

11:20-11:30 休憩

【Work-in-Progress Poster ショートイントロダクションセッション (5分×6件)】 (11:30-12:00)

11:30-11:35 学習支援ロボットの表情と身体動作が学習者に付与する「安心感」に関する実験的検討

○志村 友 (早稲田大学 大学院人間科学研究科),
田和辻 可昌 (早稲田大学グローバルエデュケーションセンター),
松居 辰則 (早稲田大学人間科学学術院)

11:35-11:40 プログラミング学習サービスにおけるユーザの受講傾向分析

○竹原 大智 (株式会社アイデミー)

11:40-11:45 図形問題における書き込み特徴を用いた解答過程のクラスタリング

○釜堀 拓郎 (京都大学 情報学研究科), 藺頭 元春 (京都大学学術情報メディアセンター),
村上 正行 (大阪大学全学教育推進機構), 飯山 将晃 (京都大学学術情報メディアセンター)

11:45-11:50 EBS における学習者の誤り傾向に基づく問題の行詰まり解決支援システムの提案と予備的評価

○相川 野々香 (東京工芸大学工学部), 東本 崇仁 (東京工芸大学工学部)

11:50-11:55 時系列情報を考慮したオンデマンド授業視聴時の学習者の心的状態推定モデルの提案

○古澤 嘉久 (早稲田大学人間科学研究科),
田和辻 可昌 (早稲田大学グローバルエデュケーションセンター),
松居 辰則 (早稲田大学人間科学学術院)

- 11:55-12:00 議論振り返り支援に資するマルチモーダル情報の活用法
 ○正野 敦也（大阪府立大学大学院人間社会システム科学研究科），
 林 佑樹（大阪府立大学大学院人間社会システム科学研究科），
 瀬田 和久（大阪府立大学大学院人間社会システム科学研究科）
- 12:00-13:20 昼休み
- 13:20-14:30 【合同企画】AI ELSI 賞表彰式および倫理委員会企画招待講演（14 棟 MMR）
- 14:30-15:00 休憩
- 【Work-in-Progress Poster セッション (1)】（15:00-16:00）
- 15:00-16:00 学習支援ロボットの表情と身体動作が学習者に付与する「安心感」に関する実験的検討
 ○志村 友（早稲田大学 大学院人間科学研究科），
 田和辻 可昌（早稲田大学グローバルエデュケーションセンター），
 松居 辰則（早稲田大学人間科学学術院）
- 15:00-16:00 プログラミング学習サービスにおけるユーザの受講傾向分析
 ○竹原 大智（株式会社アイデミー）
- 15:00-16:00 図形問題における書き込み特徴を用いた解答過程のクラスタリング
 ○釜堀 拓郎（京都大学 情報学研究科），
 菌頭 元春（京都大学学術情報メディアセンター），
 村上 正行（大阪大学全学教育推進機構），飯山 将晃（京都大学学術情報メディアセンター）
- 【Work-in-Progress Poster セッション (2)】（16:00-17:00）
- 16:00-17:00 EBS における学習者の誤り傾向に基づく問題の行詰まり解決支援システムの提案と予備的評価
 ○相川 野々香（東京工芸大学工学部），東本 崇仁（東京工芸大学工学部）
- 16:00-17:00 時系列情報を考慮したオンデマンド授業視聴時の学習者の心的状態推定モデルの提案
 ○古澤 嘉久（早稲田大学人間科学研究科），
 田和辻 可昌（早稲田大学グローバルエデュケーションセンター），
 松居 辰則（早稲田大学人間科学学術院）
- 16:00-17:00 議論振り返り支援に資するマルチモーダル情報の活用法
 ○正野 敦也（大阪府立大学大学院人間社会システム科学研究科），
 林 佑樹（大阪府立大学大学院人間社会システム科学研究科），
 瀬田 和久（大阪府立大学大学院人間社会システム科学研究科）
- 17:00-17:05 閉会挨拶

第 14 回コモンセンス知識と情動研究会 (SIG-CKE)

テーマ：物語理解に基づくコミュニケーション支援

- 10:30-11:00 内省と対話による変容し続ける自己の臨床モデル
○尾藤誠司（東京医療センター）
- 11:00-11:30 病気や障害のある本人による語りの意味－エビデンスからナラティブへ－
○中山健夫（京都大学）
- 11:30-12:00 ミンスキー理論に基づく物語／対話理解とコミュニケーション支援への応用
○桐山伸也（静岡大学）
- 12:00-13:20 昼休み
- 13:20-14:30 【合同企画】AI ELSI 賞表彰式および倫理委員会企画招待講演（14 棟 MMR）
- 14:30-15:00 休憩
- 15:00-15:20 子どもの想像力と「物語ること」の発達－出来事の「部分」が物語という「全体」をつくるまで－
○沢井佳子（チャイルド・ラボ）
- 15:20-15:40 認知症ケアの創造力を高める症例理解
○石川翔吾（静岡大学）
- 15:40-16:00 作業療法現場のナラティブ理解
○川崎一平（京都橘大学）
- 16:00-16:20 ケアのナラティブな世界の構造化
○小林美亜（静岡大学）
- 16:20-17:00 SIP 連動セッション：自立共生支援 AI による当事者の物語理解と生活アシスト

第 35 回社会における AI 研究会 (SIG-SAI)

テーマ：「社会と興ずる AI」 および一般

【社会と興ずる AI (1)】 (10:00-12:00)

- 10:00-11:00 招待講演：3D リアルマップと位置情報による AR 体験を実現するプラットフォーム AROW のご紹介と、AROW で活用されている AI 技術について
○櫻井 理映子（株式会社ドリコム）、○地主 龍一（株式会社ドリコム）
- 11:00-11:20 高頻度電力需要データを用いた製造業活動のナウキャストモデリングモデルの構築
○水門 善之（東京大学、野村證券金融経済研究所）、和泉 潔（東京大学）、坂地 泰紀（東京大学）、島田 尚（東京大学）、松島 裕康（東京大学）

- 11:20-11:40 遺伝的プログラミングを用いたテクニカル指標による金融取引の戦略構築
○加藤 旺樹（東京都市大学）、穴田 一（東京都市大学）
- 11:40-12:00 人狼ゲームにおける会話情報による役職推定
○福田 宗理（東京都市大学）、穴田 一（東京都市大学）
- 12:00-13:20 昼休み
- 13:20-14:30 【合同企画】AI ELSI 賞表彰式および倫理委員会企画招待講演（14 棟 MMR）
- 14:30-15:00 休憩
- 【社会と興ずる AI (2)】（15:00-16:20）**
- 15:00-15:20 確率的潜在モデルに基づいた複数の部分的な回答データからの仮想的な全回答データ作成手法の検証
○寺田 祐介（産業技術総合研究所）、櫻井 瑛一（産業技術総合研究所）、
本村 陽一（産業技術総合研究所）
- 15:20-15:40 AI タッチラリーシステムを用いた商業施設内イベント来場者の行動・心理データの収集と活用サービス
○碓井 舞（産業技術総合研究所）、山下 和也（産業技術総合研究所）、
古田 真里（産業技術総合研究所）、内藤 まゆこ（産業技術総合研究所）、
大西 正輝（産業技術総合研究所）、本村 陽一（産業技術総合研究所）
- 15:40-16:00 実社会ビックデータと確率モデルを用いた施設内サービス空間でのイベント来場者の行動・感情分析
○古田 真里（産業技術総合研究所）、山下 和也（産業技術総合研究所）、
碓井 舞（産業技術総合研究所）、内藤 まゆこ（産業技術総合研究所）、
本村 陽一（産業技術総合研究所）
- 16:00-16:20 ライフログの中の知見を発掘するサービス事業に潜在するデータコンプライアンスの課題
○北村 浩（摂南大学）
- 16:20-16:30 休憩（10 分間）
- 【社会と興ずる AI (3)】（16:30-17:30）**
- 16:30-16:50 日米の特許データと論文データを用いた Mapping Patents の試行
○小柴 等（文部科学省科学技術・学術政策研究所）、池内 健太（経済産業研究所）、
元橋 一之（東京大学）
- 16:50-17:10 交通事故データに基づく被害者減少に向けた一考察
○加藤 翔馬（愛知工業大学）、伊藤 暢浩（愛知工業大学）、岩田 員典（愛知大学）、
内種 岳詞（愛知工業大学）、向 直人（椙山女学園大学）
- 17:10-17:30 AI と信頼
○小塩 篤史（神戸情報大学院大学）

第 23 回インタラクティブ情報アクセスと可視化マイニング研究会 (SIG-AM)

テーマ：一般

- 9:00-9:30 隠れた良作を推薦可能な Web 小説レコメンドシステムの提案
○小坂 直輝 (早稲田大学), 小林 哲則 (早稲田大学), 林 良彦 (早稲田大学)
- 9:30-9:50 物語内の人物と場所情報の時系列可視化による読書支援
○ MA JIAXIU (立命館大学), 西原 陽子 (立命館大学), 山西 良典 (立命館大学)
- 9:50-10:20 言語学の語用論や配慮表現の先端技術への適用に関する一考察～敬語や待遇表現などの配慮表現は本当に必要か～
○太田 博三 (放送大学)
- 10:20-10:50 SNS 上の悪口を含む投稿に対する取り下げを促すフィードバック文の自動生成方法の検討
○藤堂 悠杜 (立命館大学), 西原 陽子 (立命館大学), 山西 良典 (立命館大学)
- 10:50-11:20 休憩
- 11:20-11:40 階層的トピックモデルに基づく宿泊レビューの時間変化分析
○佐藤 裕次郎 (立命館大学), 山西 良典 (立命館大学), 西原 陽子 (立命館大学)
- 11:40-12:00 分析対象と目的に基づきデータ分析手法の選択を支援するインタフェースの検討
○西原 陽子 (立命館大学), 深井 俊樹 (立命館大学), 山西 良典 (立命館大学)
- 12:00-13:20 昼休み
- 13:20-14:30 【合同企画】AI ELSI 賞表彰式および倫理委員会企画招待講演 (14 棟 MMR)
- 14:30-15:00 休憩
- 15:00-15:20 Creating Reverse Dictionary of English Idiomatic Expressions by Mapping Word Embeddings to Singular Vectors
○劉 曉冬 (北海道大学), Rafal Rzepka (北海道大学), 荒木 健治 (北海道大学)
- 15:20-15:50 HMM を利用した深層学習ネットワークからの分類パターンの抽出と可視化
○安藤 雅行 (滋賀県立大学, 理化学研究所), 河原 吉伸 (九州大学, 理化学研究所), 砂山 渡 (滋賀県立大学), 畑中 裕司 (滋賀県立大学)
- 15:50-16:20 専門知識がないユーザのための対話的政治情報システムの提案
○渋谷 英潔 (国立情報学研究所), 石下 円香 (国立情報学研究所), 神門 典子 (国立情報学研究所)
- 16:20-16:25 休憩
- 16:25-16:55 招待講演: SIGIR 2019 参加報告
○野本 昌子 (ヤフー株式会社), Bhattacharjee Anupam (ヤフー株式会社)
- 16:55-17:00 休憩
- 17:00-18:00 招待講演: マンガの自動翻訳に向けて
○石渡 祥之佑 (Mantra, 東京大学)

人工知能基本問題研究会 (SIG-FPAI)

企画シンポジウム「ベイズモデリングと心理学」

(日本行動計量学会との共催)

【ベイズモデリングと心理学 1】 (9:20-12:00)

9:20-9:35 オープニング

○小杉考司 (専修大学), 鈴木讓 (大阪大学)

9:35-10:20 交通行動のモデリング

○紀ノ定保礼 (静岡理工科大学)

10:20-11:05 認知心理学と統計モデリング: 行動データの背後にある情報処理過程を表現する

○武藤拓之 (立命館大学)

11:05-11:15 休憩

11:15-12:00 不確実な状況下での学習をモデリング

○難波修史 (広島大学)

12:00-13:20 昼休み

13:20-14:30 【合同企画】 AI ELSI 賞表彰式および倫理委員会企画招待講演 (14 棟 MMR)

14:30-15:00 休憩

【ベイズモデリングと心理学 2】 (15:00-17:15)

15:00-15:45 回答項目数のモデリング

○岡田謙介 (東京大学)

15:45-16:30 麻雀における意思決定のモデリングーオンライン麻雀における打牌選択

○柚取恵太 (専修大学)

16:30-17:15 他者のために動機づけられた行動のモデリング

○徳岡大 (高松大学)

スポンサー展示

カフェテリア「ラ・ポワール」付近の展示会場に各社ブースを設置します。多くの方のご来場をお待ちしております。各社の場所は、展示会場詳細のページにてご確認ください。

1. 日本 GPU コンピューティングパートナーシップ

<AI 研究を加速する GPU 搭載ワークステーション>

NVIDIA パートナー認定最高峰の Elite で国内実績 No.1 の GDEP が、NVIDIA DGX と関連ソリューションをご紹介します。

2. 富士ゼロックス株式会社

<Smart Work Innovation>

富士ゼロックスが提唱する Smart Work Innovation のコンセプト、富士ゼロックスが進める AI ビジネスを紹介します。

3. 株式会社アイデミー

<AI に強い組織体制を構築する AI ソリューションサービスの紹介>

アイデミーは、ユーザー数 4.5 万人以上、導入法人数 120 社以上の日本最大級の AI 内製化支援サービスを運営しております。AI 人材育成を皮切りに、AI 活用の要件定義サポート、PoC 開発から実運用サポートまで、AI に強い組織構築やプロジェクト成功に向けた統合的ソリューションサービスについて紹介させていただきます。

4. ヤフー株式会社

<Yahoo! JAPAN の取り組み事例紹介>

マルチビッグデータを活用した取り組み事例の紹介をします。最新のリクルーティング情報も案内します。

5. 株式会社 HPC テック

<様々な Deep Learning Server を紹介>

人工知能を取り巻く環境は目覚ましい技術革新がありそのテクノロジーもアプリケーションも開発が日進月歩です。弊社は皆様のイノベーションをサポートすべく様々な Deep Learning Server を紹介させていただきます。

6. 株式会社 FRONTEO

<FRONTEO の人工知能エンジン「KIBIT」について>

7. 株式会社 NTT データ数理システム

<【NTT データ数理システム】>

「数理科学による現実世界の問題解決」を目指すソリューション

NTT データ数理システムでは、AI、機械学習やデータサイエンス、統計解析、データ可視化、数理最適化やシミュレーションのソフトウェアを展示致します。ベイジアンネットワーク構築支援 BayoLinkS、深層学習 Deep Learner、データマイニング Visual Mining Studio を始め、統計解析 Visual R Platform、テキストマイニング Text Mining Studio、数理計画 Numerical Optimizer、シミュレーションツール S^4 Simulation System をご案内しております。大学様向けにアカデミックライセンスもごさいます。展示ブースでは、手軽に読め、有益な情報を満載した「読本」や事例資料を配布していますので、ぜひお立ち寄りください。

8. クリスタルメソッド株式会社

<対話型 AI HAL3 / 1 クラス異常検知 Winry>

研究開発を共に行ってくれる仲間を大募集しています。また、研究開発を委託していただける企業様も募集しています。HAL3 は性格や個性を持った AI です(^^) 受付や議事録・勤怠管理など状況推定エンジンとの組み合わせでさらに賢くなって行きます。

9. ソフトバンク株式会社

<ソフトバンクにおける AI 領域への取り組み>

人工知能 (AI) と主力事業である次世代通信技術 (5G) の組み合わせにより、ソフトバンクの経営理念である「情報革命で人々を幸せに」を更に躍進させるべく次世代サービスを研究しています。今回はその一部をご紹介します。

10. キオクシア株式会社

<半導体生産におけるデジタルプロセスイノベーション>

キオクシアは業界に先駆けビッグデータを活用した AI を半導体生産現場へ導入し、さらに将来を見据え、デジタルプロセスイノベーションに取り組んでいます。四日市工場に引き続き、第 2 の生産拠点 (北上) へ革新的な製造技術を導入し、スマートファクトリーとオープンイノベーションを推し進めていくキオクシアの実績と展望をご紹介します。

ランチョンセミナー

11月22日(金) 12:15~13:00

12 棟105

「AI Ready な組織構築に向けて」

株式会社アイデミー

演者：河野 英太郎

今や、経済産業省や文部科学省、経団連などでも AI 人材の育成は政策や提言の中心になっています。また、企業においても AI に強い組織を作ること中期経営計画などでも強調されるようになりました。AI に強い組織を作るためにはステップがあります。また、それぞれのステップに組織が陥りがちな課題があります。Aidemy は創業以来 AI 人材育成の領域で業界ナンバーワンレベルの会員数・導入企業数を頂いてきました。数多くの個人・法人のお客様との議論を受けて、Aidemy が考える AI に強い組織構築のステップとそれぞれの課題、それに対する解決策のご案内をさせていただきます。

11月23日(土、祝) 12:15~13:00

12 棟105

「対話型 AI HAL3 の将来像と開発意義」

クリスタルメソッド株式会社

演者：河合継

クリスタルメソッド株式会社の研究開発、特許、研究発表をご紹介します。

対話型 AI HAL3 について

- 汎用人工知能を目指して作られた音声対話型 AI です。
- 機能は受付、勤怠管理、議事録、投資信託のおすすめ、好感度推定など多数

対話型 AI HAL3 の将来像

ここ数年の計画で、対話型 AI をできる限り人間に近い形に発展させる予定です。今回研究発表を行った、顔の表情についてもその計画の一環です。将来、人間とアンドロイドなどが共生するような社会になったり、Web 上で、より賢く振舞うような AI が登場するようになる。今まで人間でしか出来ないと考えていたような仕事の代行ができるようになるだろうと思っています。社会的な意義としては、最近よく話題に上がるようになった、介護離職防止や重い物を運ぶことが出来ない人の助けになったり、配達の自動化などなど、様々な局面で利用できると思います。弊社の HAL3 を皆様の力で育てていただきたいと思います。一緒に開発してくれる仲間や研究開発に理解のある投資家の方々、企業の方々を求めるセミナーを行います。

AI などの先端技術をもっと身近なものにしたい 講師を大募集!

アイデミーでは、AI などの先端技術を教えてくださる講師を募集しています。
アイデミーはユーザー数 30,000 人以上、累計演習回数が 250 万回以上という
日本最大の人工知能学習サービスです。(2019 年 3 月時点)

私たちはエンジニア向けの教材はもちろん、
ビジネスパーソンに向けた教材も日々、増やしています。
「エンジニア向けに教えるのは難しいけれど、ビジネスパーソン向けならいけるかも…」
そんな方も大歓迎です!ぜひ一度お問い合わせください!

本を出版する感覚で教材を作成いただき、
ご自身の実績として PR + 教材完成時の報酬に加えて、印税のように売上をシェアします。
講師という形で、AI をつくれる人・つかえる人をもっと増やしませんか?
まずは一度お問い合わせください!



<https://form.run/@teacher-recruit>

DEEP LEARNING RTX PROFESSIONAL WORKSTATION & RTX ENTRY WORKSTATION AI DEVELOPMENT

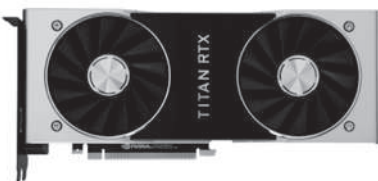
次世代アーキテクチャ TURING 採用 GPU



NVIDIA QUADRO RTX SERIES

Quadro RTX シリーズは最も要求水準の高いビジュアルコンピューティングワークロード向けの GPU です。RT コアによりリアルタイムレイトレーシングが可能となりました。

--- レイトレーシング (光線追跡法) とは光線などを追跡することで、ある点において観測される像などをシミュレートする手法です --- また、Tensor コアにより、ディープ ニューラル ネットワークの学習と推論を加速させます。さらに、最大 4,608 の CUDA コアを搭載し単精度 16.3TFLOPS、半精度 32TFLOPS の演算性能を実現し、複雑なシミュレーションを加速させます。メモリは 48GB 搭載し、NVLink を用いることで最大 96GB まで拡張でき、データ転送速度最大 100GB/s のパフォーマンスを実現します。



NVIDIA TITAN RTX

TITAN RTX はコンシューマデスクトップ向け GPU の最上位モデルです。CUDA コア 4,608 基、Tensor コア 576 基、RT コア 72 基を搭載し 11GigaRays/s と 130TensorFLOPS の演算性能を実現します。メモリは 24GB を搭載、バンド幅は 672GB/s に達します。NVLink を用いて最大 48GB まで拡張し、最大 100GB/s データ転送を実現します。



NVIDIA GEFORCE RTX 20 SERIES

GeForce RTX 20 シリーズは最新のゲーミング向け GPU です。RT コアを利用した実写並みのリアルタイム CG を実現するリアルタイムレイトレーシングを可能としています。また、Tensor コアを利用した DLSS というディープラーニングを活用したアンチエイリアス技法が扱えるのも大きな特徴です。メモリは 11GB を搭載します。

SPECIFICATION COMPARISON

Product Name	QUADRO RTX 8000	QUADRO RTX 6000	QUADRO RTX 5000	TITAN RTX	GEFORCE RTX 2080Ti
GPU	TU102	TU102	TU104	TU102	TU102
CUDA Cores	4608	4608	3072	4608	4352
Tensor Core	576	576	384	576	544
RT Core	72	72	48	72	68
Ray Tracing	10 GigaRays/s	10 GigaRays/s	6 GigaRays/s	11 GigaRays/s	10 GigaRays/s
RTX-OPS	84 T	84 T	62 T	84 T	78 T
Boost Clock	1770 MHZ	1770 MHZ	1815 MHZ	1770 MHZ	1635 MHZ
FP64	0.5 TFLOPS	0.5 TFLOPS	0.348 TFLOPS	0.5 TFLOPS	-
FP32	16.3 TFLOPS	16.3 TFLOPS	11.2 TFLOPS	16.3 TFLOPS	14.2 TFLOPS
FP16	32.6 TFLOPS	32.6 TFLOPS	22.3 TFLOPS	32.6 TFLOPS	28.5 TFLOPS
Memory	GDDR6 48 GB	GDDR6 24 GB	GDDR6 16 GB	GDDR6 24 GB	GDDR6 11 GB
Mem Bus Width	384 bit	384 bit	256 bit	384 bit	352 bit
Mem Band Width	672 GB/s	672 GB/s	448 GB/s	672 GB/s	616 GB/s

NVIDIA エリートパートナー

A2ZEON 日本総代理店

BrightComputing 正規代理店

ANSYS Discovery Live 代理店



株式会社 HPCテック

<http://www.hpctech.co.jp>

〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町 7-13 洋和ビル 4F TEL:03-5643-2681 FAX:03-5643-2682 MAIL:sales@hpctech.co.jp

記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。掲載されている写真はイメージであり、実際の物とは異なる場合がございます。掲載されているモデルは予告なく販売終了となる場合がございます。



ELITE PARTNER



ベイジアンネットワーク構築支援システム

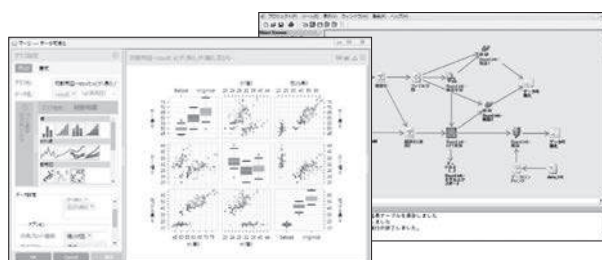
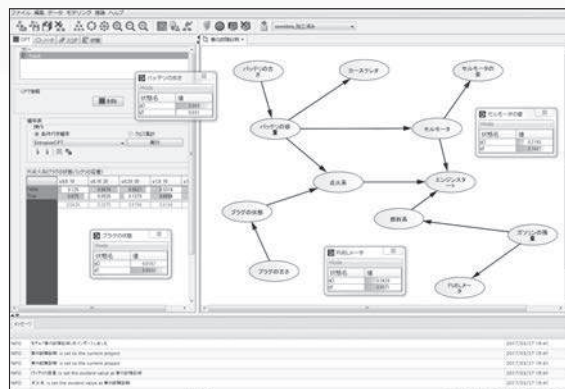
BayoLinkS

ベイジアンネットワークは変数間の因果関係を
グラフ構造で可視化するモデリング手法です。

BayoLinkS を使うことで大量のデータから依存関係を
抽出し、ベイジアンネットワークを構築できます。
構築したベイジアンネットワークは、確率推論により、
予測や診断に利用することができます。

主な特徴

- 直感的なインターフェース上で対話的にモデルを構築
- マルチスレッド対応で構造学習を高速に実行
- テキストファイルインポート機能の他、データベースと連係
(大量データの扱い容易)
- ネットワークグラフによりモデル構造を視覚的に理解
- LoopyBP法、サンプリング法による確率推論実行
- アドインによりExcelから大量の推論をまとめて実行
- テキストマイニングソフトText Mining Studioや
データマイニングソフトVisual Mining Studioとの連係
- 感度分析により事象に与える各要因の影響度を分析



主な機能

- ベイジアンネットワークモデルの構築・推論
- 充実のデータ前処理機能・可視化機能
- 分析工程を俯瞰できるプロジェクトボード上での分析フロー作成
- テキストマイニング・データマイニングをはじめとするNTTデータ数理システム他製品とのシームレス連係

応用分野

- 医療・故障診断 (機械学習)
- プランニング・制御 (ロボティクス・対話)
- 確率的言語モデル (音声認識、文字認識)
- ユーザーモデリング (AIシステム)
- データマイニング (遺伝子情報処理)

無料体験セミナー 毎月実施中

<https://www.msi.co.jp/bayolink/seminar.html>

無料トライアルあり

30日間で利用可能なライセンスを発行します。
機能に制限はございません。
詳しくはお問い合わせください。

株式会社NTTデータ 数理システム

〒160-0016 東京都新宿区信濃町35番地 信濃町煉瓦館1階 (平日10:00~17:00)

TEL 03-3358-6681 (直通) FAX 03-3358-1727

〈e-mail〉bayolink-info@msi.co.jp 〈URL〉<https://www.msi.co.jp/bayolink>

NTT DATA

株式会社NTTデータ 数理システム

東芝メモリは、キオクシアへ

データを蓄積するだけの「記録デバイス」から、
未来に向かって、新しい価値をもたらす「記憶デバイス」へ

フラッシュメモリを発明した私たちが、
次に挑むのは「記憶」で世界をおもしろくすること

かつてない胸の高鳴りを、すべての人に

生み出せ！
#世界新記憶

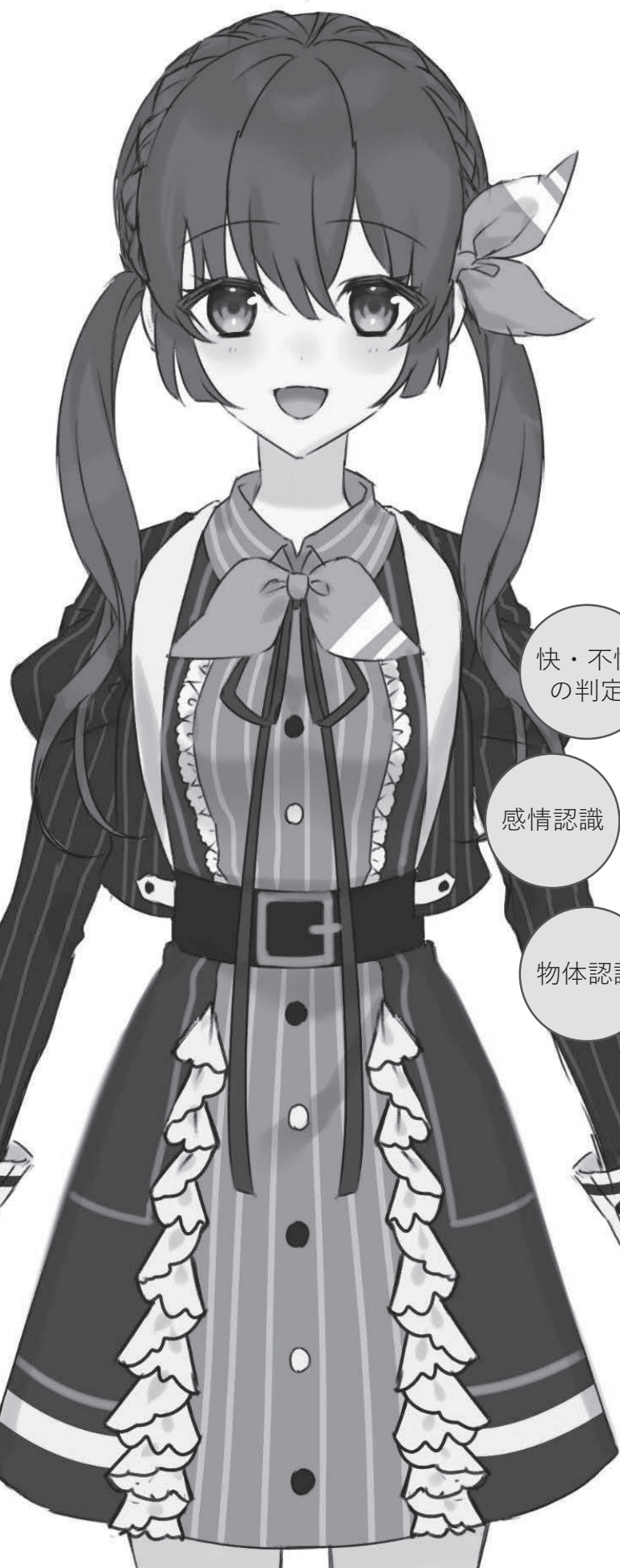
オフィスライフをサポートする 対話型AI HAL3

弊社では、主に人間のサポートを行うことができるAI(人工知能)の開発を行っております。豊富な実績と広い対応（音、映像、動画、テキスト）により御社のニーズに応えます。企業様の業務をサポートする最先端のAI技術を提供致します。

AIとともに未来を切り開き、美しく輝く社会、躍動感のある声が聞こえてくる社会にしていきましょう！

対話型AI HAL3と一緒に育ててくれる方を大募集しています。ぜひこちらからご応募ください。

info@crystal-method.com



快・不快
の判定

感情認識

物体認識

シーン推定

オウム返し
モード

モーション
モード

受付

勤怠管理

シームレス
な会話

Wikipedia

FAQ

搭載機能

詳しくは
ホームページへ→



R&Dに特化したAI研究企業
クリスタルメソッド株式会社



AI エンジニア 専任研究員

人工知能

クレスコはデータと技術を駆使して、お客様の求める
ITシステムを実現する仲間を募集しています

医療機関や企業と具体的なビジネス課題に対して、
AI 技術を活用してお客様と共に解決の方法を探します

詳細はこちら



募集中

人・夢・ことばで 織りなす

単語を点と捉えると、

点と点がつながると線（文）になります。

線と線がつながると

面（ドキュメント）になります。

点から線へ、線から面へ。

お客様のドキュメントを信頼の絆で

世界につなげるお手伝いをしたいと思います。

流れる時代と

広大な空間はそこにある。

さあ、走り出そう!!

代表執行役員福社長 安達久博

サン・フレアは、〈ことば〉を通したお客様の〈夢〉の実現、
社員・社友の〈夢〉の実現のために存在します。

わたしたちは創業当初より、お客様の実務に役立つ〈ことば〉とは何か、その〈ことば〉にITはどう関われるのかを探求し続け、その結果〈人〉の創造性を最大限に引き出すためのITという関係がベストであるという結論に至りました。そして1981年、卓越した語学力と専門性・実務性とを兼ね備えた〈ことば〉のプロを養成するサン・フレア アカデミーと〈人〉の創造性を支援するITツールを開発するグループ企業アンドロメテックを設立しました。

1987年10月19日のブラックマンデーでわが社は存亡の危機を迎えました。そのとき社員・社友の生活を守り幸福を増進させることが企業には最も重要であること、そのためには企業は永続しなくてはならないことを学びました。サン・フレアは社員・社友が"ファミリー"のように感じられ、そしてお客様には永遠に強く必要とされる企業であり続けてまいります。〈夢〉は好奇心をかき立て、創造性を育みます。

サン・フレアという社名には、SunFlare=Solar Flare(太陽面爆発)のように社員一人ひとりが得意分野を活かして熱意を燃やし続け、"ファミリー"のように互いを煌めかせ合うという意味が込められています。

サン・フレアの企業理念〈人・夢・ことば〉で織りなす には、このような思いが込められています。

代表取締役社長 逢井 敏幸



〈人・夢・ことば〉で 織りなす
株式会社サン・フレア

〒160-0004 東京都新宿区四谷4-7 新宿ヒロセビル

TEL: 03-3355-1168(代表) FAX: 03-3355-1204

北日本支店(八戸)、西日本支店(大阪)

海外: パリ駐在(欧州)、大連事務所(中国)



情報セキュリティ
マネジメント



品質マネジメント



翻訳サービス



ISO 27001、ISO 9001、ISO 17100 認証取得(本社)

サン・フレア



<https://www.sunflare.com/>

AI 人材の育成を目的に、最大で総額 1 億円の 2020 年度給付型奨学金プログラムを設立

ソフトバンク株式会社（以下「ソフトバンク」）は、情報工学や情報科学、統計学などの分野において、AI（人工知能）に関する学修・研究に取り組む修士課程 1 年次の学生を対象とした、最大で総額 1 億円の 2020 年度給付型奨学金プログラム「ソフトバンク AI 人材育成スカラーシップ」（奨学金名称：「JEES・ソフトバンク AI 人材育成奨学金」）を設立します。これに伴い、公益財団法人日本国際教育支援協会（以下「JEES」）が、指定の大学に 2020 年 4 月時点で修士課程 1 年次として在籍する学生を対象に、2019 年 10 月 15 日から 2020 年 1 月 9 日まで応募を受け付けます。なお、「ソフトバンク AI 人材育成スカラーシップ」は、2019 年度に続き、2 回目の実施となります。

「ソフトバンク AI 人材育成スカラーシップ」では、ソフトバンクが JEES の「冠奨学金事業」に寄付した寄付金が、最大 100 人の学生に 100 万円ずつ奨学金として給付されます※。AI が全ての産業で幅広く活用され、各産業のビジネスモデルや競争環境が大きく変わっていく時代において、産業の発展を担う「AI 人材」の育成に貢献することを目的としたものです。

※ JEES は日本人の学生および外国人留学生などの修学援助を目的とする公益財団法人です。JEES の事業の一つである「冠奨学金事業」は、企業または個人などからの寄付金を原資に、寄付者の名を冠した奨学金を設立して実施する事業です。

■「ソフトバンク AI 人材育成スカラーシップ」の概要

1. 給付金額

1 人当たり 100 万円（8 万円／月×12 カ月、一時金 4 万円）

2. 給付人数

最大 100 人

3. 給付対象期間

2020 年 4 月～2021 年 3 月

4. 募集対象

指定の大学に 2020 年 4 月時点で修士課程 1 年次として在籍し、情報工学や情報科学、統計学などの分野において、AI に関する学修・研究に取り組む学生

5. 選考方法

書類選考（必要に応じて面接も実施）

6. 応募方法

対象の大学を通して、JEES が 2019 年 10 月 15 日から 2020 年 1 月 9 日まで応募を受け付けます。応募には 2020 年 4 月時点で在籍予定の大学の学長推薦などが必要です。

※ 学生からの大学への書類提出期間は、各大学によって異なります。応募方法に関する問い合わせは、各大学にて受け付けます。

とめ 株式会社とめ研究所

～知能情報処理技術をコアコンピタンスとした
ソフトウェア研究開発受託会社～

- ◆人工知能の研究経験者が多く活躍する当社では、現在、ソフトウェアリサーチャー（研究職）を採用中
- ◆人工知能の研究で培った画像処理、深層学習等の経験を先端ソフトウェア研究開発で発揮しませんか
- 当社エンジニアの5割が博士号取得者、8割が博士課程出身

【会社情報】

とめ研究所の経営理念は未来の新しい働き方を先取りした「面白い事をやって社会や生活を変える」、経営ビジョンは人類が永遠に追い求め続けている「人と機械の共生でもっと生活を楽しく」です。

その「人と機械の共生でもっと生活を楽しく」を実現するためには、機械を賢くすることが最重要課題と考えています。機械を賢くするために、画像処理、自然言語処理、音声処理、知識処理、数値解析、統計処理、機械学習・ディープラーニング等の先端の知能情報処理技術、つまり人工知能に真正面から取り組んでいます。

あなたも、「ソフトウェアリサーチャー（研究職）」として、目の前に見えて来た人と機械の共生を目指して、機械を賢くする先端ソフトウェア研究開発に携わりませんか。

【活かせる力】

研究等で培った力、知識、技術を使って、社会に役立つソフトウェアを創りだす。

(1) 課題追究力

- ・研究課題の設定や課題解決の豊富な経験

(2) 論理的思考力

- ・論文作成等を通じて培った論理的思考力

(3) 実用的な数学の経験

- ・統計やシミュレーション、データ解析等
- ・画像処理やデータマイニングなどの先端技術は数学がベース

プログラミング技術は未経験でも研修等で習得。

【博士採用情報】

業務内容 最先端ソフトウェアの研究開発
画像処理、信号処理、数値解析、検査・計測・ロボット、データマイニング、自然言語処理、ヒューマンインタフェース、機械学習・ディープラーニング、組み込み制御などの新アルゴリズム研究開発。

採用条件 ライフワークとして、研究開発への意欲が強い方
・博士号の取得、博士課程での専攻分野、プログラミング経験はいずれも不問。
・博士後期課程修了／中退見込、あるいは修了／中退後5年程度以内の方。
・日本語でのドキュメント作成や打ち合わせなどが可能なネイティブレベルの日本語力をお持ちの方。

募集期間

随時

勤務地

希望考慮（原則住居の移動を伴う転勤なし）

・当社ラボ／京都本社・京阪奈・名古屋・横浜・東京・筑波

・当社ラボ周辺の客先プロジェクト所在地

応募方法

当社HPの応募フォームよりご応募下さい。

連絡先

管理企画部 人事グループ 吉田・福原

e-mail: saiyou@tome.jp



面白い事をやって社会や生活を変える

NVIDIA® DGX シリーズ

ディープラーニングや分析への需要から生まれた NVIDIA DGX™ Systems は、新しい革新的な NVIDIA Volta™ GPU プラットフォームが基盤となります。革新的な GPU 最適化ソフトウェアと簡素化された管理が組み合わさった完全な統合ソリューションは、これまでにない性能と成果を生み出します。NVIDIA DGX™ Systems は、データサイエンティストが最も強力な AI 探索ツールを実現できるよう設計されており、机上の作業をデータセンターやクラウドへ拡張できます。実験を短時間で、大型のモデルをトレーニング可能にし、1 日目から洞察が得られます。



NVIDIA® DGX-2™

16 GPU NV-SWITCH



NVIDIA® DGX-2™ は、これまでの AI のスピードとスケールの壁を打ち破る NVLink を拡張した革新的なテクノロジー NVSwitch によって 16 基の相互接続された GPU を取り入れた初の 2 ペタフロップシステムで、ディープラーニングのパフォーマンスを 5 倍に高めます。世界で最も複雑な AI 課題に挑むことができます。

NVIDIA® DGX-1™

8 GPU NV-LINK



NVIDIA® DGX-1™ は、AI 研究に不可欠な機器。データセンターを加速し、ディープラーニングワークフローを合理化するように設計されています。NVIDIA® Volta™ と NVIDIA NVLink™ により短時間で、大型のモデルをトレーニング可能にし、1 日目から業界をリードする大規模 AI 性能を実現します。

NVIDIA® DGX-Station™

4 GPU NV-LINK



NVIDIA® DGX Station™ はオフィスの机の下に収まるワークステーションサイズでありながら、従来の 1/20 未満の電力で約 400 CPU と同等のコンピューティング能力を得ることが可能です。また、独自の液体冷却システムにより、わずか 35db 以下という他のワークステーションと比べて 1/10 程度の動作音レベルを実現します。

NVIDIA サポート&サービス

NVIDIA DGXシステムには年間契約のサポート&サービスが有償で用意されています。DGX製品のハードウェアのサポートに加えて、NVIDIAのディープラーニングに関するノウハウ、専門的なトレーニング、ソフトウェアのアップグレードと更新、重要な問題の優先的な解決といったエンタープライズグレードのサポートを受けることができます。

DGX導入支援サービス

NVIDIA DGX 設置のハードウェア機器提案、設置、導入、NVIDIA Dockerを利用した各種フレームワーク導入支援、プライベートセミナーやQ&Aサポート、コンサルティングからハードウェアを通じた開発支援に至るまで、ユーザーニーズを網羅した多様なメニューを準備し、ユーザーがDGXを導入から短期間でフル活用できるようワンストップサービスを有償で提供いたします。

GDEP は NVIDIA Partner Network (NPN) における DeepLearning 「ELITE」 Partner 認定企業です。
NVIDIA DGX-2 販売資格条件「Advanced Technology Program(ATP)」を満たした NVIDIA 認定セールスパートナーです。

日本 GPU コンピューティングパートナーシップ



株式会社 GDEP アドバンス
<https://www.gdep.co.jp>



GDEP ソリューションズ株式会社
<http://www.gdep-sol.co.jp>

NVIDIA、NVIDIA ロゴは、アメリカ合衆国及びその他の国における NVIDIA Corporation の商標または登録商標です。/ 記載されている製品名等は各社の商標または登録商標です。/ 仕様、構成、などは、予告なく変更される場合があります。

あなたのやりたいことが、ミッションになる。

Panasonic AI 有給インターンシップ (Visiting researcher)

REALな現場でAIの可能性を追求する。
Panasonic AI研究者と共に世界初を目指す特別プログラム

開催期間：

期間は相談に応じます

エントリー期間：

随時受付

ものづくりへのAI実装に強みをもつパナソニックのAI研究者と共に、
学术界で磨いたあなたの技術で社会課題の解決にチャレンジすることができるプログラム。
あなたとパナソニックの二人三脚で、世界にインパクトをもたらす研究成果を目指します。

概要

参加する学生それぞれが個別のテーマを持ち、研究・開発を行います。期間中は学生1名につき、パナソニックのAI研究者・エンジニア1名がメンターとしてサポート。担当テーマは、皆さんの希望する技術領域や知識、ご自身の研究テーマと、パナソニックのAI研究・開発とのシナジー等を考慮し、相談の上、決定します。

研究テーマ例

- ・ 動的内部状態を有するデバイスやプラントの状態推定
- ・ マルチモーダル情報を用いた人間行動のモデル化と認識
- ・ ビジネスデータを用いたデータマイニング
- ・ 階層ベイズモデルと深層学習の融合的研究や応用
- ・ ロボットやマニピュレータの逆強化学習・強化学習
- ・ CGを用いたDeep Learningの学習、評価技術の開発 など

上記は一例です。参加者からの積極的な提案を歓迎します。

募集要項

応募資格

- ・ 機械学習や人工知能、また、その基礎となる線形代数、微積分、確率統計等の基礎数学に関して基本的な知識を有している。
- ・ Linux上の開発環境でC言語もしくはPythonを用いてプログラム開発を行うことが出来る。
- ・ インターン期間中、もしくは期間後にインターンの成果を国際会議において発表することに関して、前向きな意思を持っている。
- ・ 英語を用いて研究活動に関わる意思疎通をはかることが出来る。

開催期間

期間は相談に応じます。※土日祝除く平日。

エントリー期間

随時受付

待遇

2,000円/h～、交通費や宿泊施設は当社規定に基づき、支給・提供いたします。
※条件は、相談に応じます。

配属先

ビジネスイノベーション本部 AIソリューションセンター

実施場所

大阪府門真市大字門真 1006
パナソニック株式会社 イノベーション推進部門 西門真地区

エントリー

※プログラムの特性上、博士・ポスドクの方のご応募を推奨します

以下のURLよりエントリーしてください。

https://tech-ai.panasonic.com/jp/intern/ai_researcher/

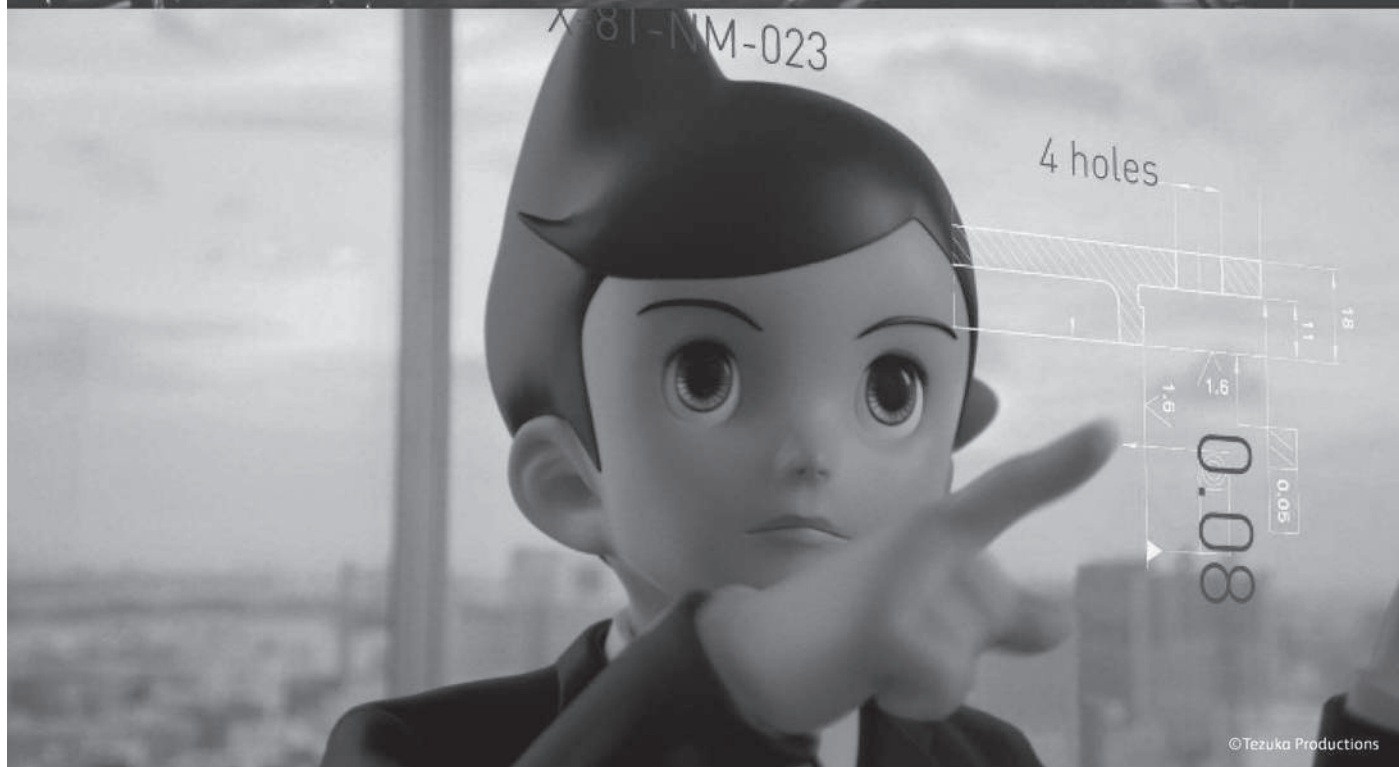
パナソニックの人工知能研究開発： <https://tech-ai.panasonic.com/jp/>

パナソニック AI

検索



富士ゼロックスのDocument AIが、
働くを変えていく。



情報処理を次のステージへ。 **Smart Work Innovation**



研究者 / エンジニア 募集中

株式会社FRONTEOは、「チャレンジし続けている会社」です。

国際訴訟支援や不正調査という失敗の許されない厳しい環境から誕生したFRONTEOのAI「KIBIT（キビット）」、実際に様々な案件で利用されています。

さらに現在は、金融機関におけるコンプライアンスチェックや、様々な企業での知財調査といったビジネスインテリジェンスの分野にもその適用範囲を拡大し、言語解析市場での売上金額において、国内シェア1位を獲得しました（ITR調べ）。KIBITの高度な解析能力を活用し、より良い未来を創造する会社を目指しています。



WantedlyでFRONTEOの行動情報科学研究所をチェック！

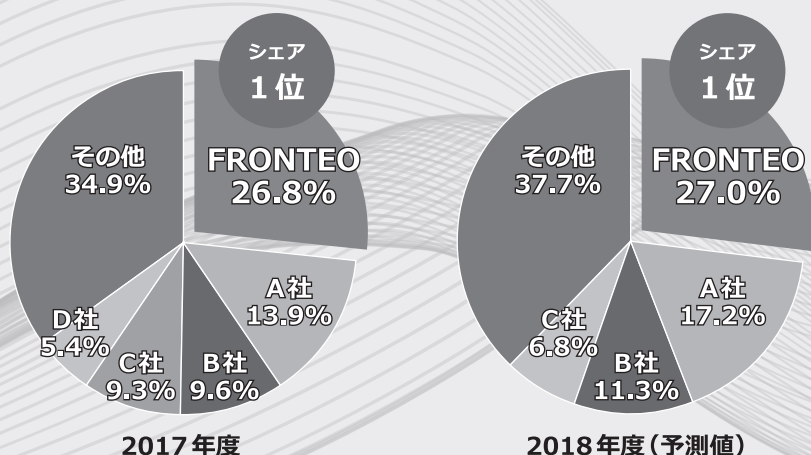
FRONTEO では、自然言語処理技術を主な対象としながら、現実の課題解決を目的とした研究、開発を行っており、その拠点として行動情報科学研究所を開設しています。



FRONTEO、AIによる言語解析市場でシェア1位を獲得

当社独自開発の人工知能エンジン「KIBIT」を搭載したソリューション群が、「国内言語解析市場」にてベンダー別売上金額ベースで2017年度と2018年度（予測）でシェア1位を獲得。

言語解析市場ベンダー別売上金額シェア



■調査内容

AI 主要 5 市場を対象に、国内 34 ベンダーへの調査に基づいた 2016 ~ 2017 年度売上げ実績および 2022 年度までの売上げを予測。ITR 保有情報やアナリストの調査、公開情報等にて、総合的に評価されランキングされている。

■ITRとは

ITRは、最新の情報技術（IT）を活かしたビジネスの調査・コンサルティング企業。2007 年より国内 IT 市場のマーケットリサーチ事業を開始し「ITR Market View」シリーズを発刊。

※出典：ITR「ITR Market View：AI 市場2018」

IJCAI2020 に向けた論文書き方セミナー

2020 年 7 月 11 日から 17 日まで、横浜で人工知能に関する最も権威あるトップカンファレンスの一つである第 29 回 IJCAI (International Joint Conference on Artificial Intelligence) が第 17 回 PRICAI (Pacific Rim International Conference on Artificial Intelligence) との共催で開催されます。論文投稿〆切は 2020/1/21 となっております (アブスト締切は 1/15)。本会議への論文採択数増加の為に論文書き方セミナーを実施いたしますので、是非ご参加ください！

日 時 11 月 23 日 (土) 15 時～17 時

場 所 慶応大学 矢上キャンパス 14 棟 MMR

会 費 無料

申 込 必要ございません。皆様、ご自由にご参加ください。

プログラム

0) IJCAI2020 の日本開催に向けた人工知能学会の位置づけ

1) ここ数年の IJCAI の動向 (30 分)

講演者：電力中央研究所 堤 富士雄 氏 (人工知能学会理事)

2) IJCAI の歴史を語る (30 分)

講演者：立命館大学 情報理工学部 白井 良明 客員教授 (人工知能学会 第 8 代会長)

3) トップカンファレンスへの論文採択に向けて (1 時間)

講演者：東北大学大学院 情報科学研究科 鈴木 潤 准教授

合同研究会 2019 運営組織

実行委員長：斎藤 博昭（慶應義塾大学），櫻井 祐子（産業技術総合研究所）

実行副委員長：來村 徳信（立命館大学），佐久間 淳（筑波大学）

顧問：上田 晴康（（株）富士通ゼネラル），加藤 恒昭（東京大学）

実行委員（五十音順）：

石川 翔吾（静岡大学，SIG-CKE）

岡 瑞起（筑波大学，SIG-WebSci）

尾崎 知伸（日本大学，SIG-KBS）

小長谷 明彦（東京工業大学，SIG-MBI）

Rafal Rzepka（北海道大学，SIG-AGI）

白松 俊（名古屋工業大学，SIG-CCI）

鈴木 麗璽（名古屋大学，SIG-Challenge）

鈴木 泰博（名古屋大学，SIG-NAC）

砂山 渡（滋賀県立大学，SIG-AM）

瀬田 和久（大阪府立大学，SIG-ALST）

干場 功太郎（神奈川大学，SIG-Challenge）

瀧川 一学（理化学研究所 革新知能統合研究センター，SIG-FPAI）

中臺 一博（（株）ホンダ・リサーチ・インスティテュート・ジャパン，東京工業大学，早稲田大学，SIG-Challenge）

長野 伸一（（株）東芝，SIG-SWO）

服部 宏充（立命館大学，SIG-DOCMAS）

福田 直樹（静岡大学，SIG-CCI）

藤波 努（北陸先端科学技術大学院大学，SIG-SKL）

藤井 秀樹（東京大学，SIG-SAI）

古川 慈之（産業技術総合研究所，SIG-KST）

矢入 郁子（上智大学，SIG-AIMED）

Web サイト協力：株式会社シンクワン

■ゴールドスポンサー（五十音順）



株式会社アイデミー



株式会社 HPC テック



株式会社 NTTデータ 数理システム

株式会社 NTT データ数理システム



キオクシア株式会社



クリスタルメソッド株式会社



ソフトバンク株式会社



日本 GPU コンピューティング
パートナーシップ



富士ゼロックス株式会社



株式会社 FRONTEO



ヤフー株式会社

■シルバースポンサー（五十音順）



株式会社 クレスコ



<人、夢、ことば>で織りなす
株式会社 サン・フレア



株式会社 とめ研究所



パナソニック（株）

■ランチョンセミナースポンサー（五十音順）

株式会社 アイデミー

クリスタルメソッド株式会社

■茶菓スポンサー（五十音順）

株式会社 クレスコ

<人、夢、ことば>で織りなす
株式会社 サン・フレア

パナソニック（株）

■協賛（五十音順）

一般社団法人 言語処理学会

一般社団法人 情報処理学会

一般社団法人 電気学会

一般社団法人 電子情報通信学会

一般社団法人 日本音響学会

一般社団法人 日本ソフトウェア科学会

一般社団法人 日本ロボット学会

公益社団法人 計測自動制御学会

特定非営利活動法人

ヒューマンインタフェース学会

日本認知科学会